



# 振り込め詐欺(オレオレ詐欺)に要注意

吉川警察署管内では、平成22年の振り込め詐欺による被害が14件（被害額約3,500万円）発生しています。（10月28日現在：吉川警察署調べ）

年末年始は、心に隙が生まれがちです。振り込め詐欺には十分注意してください。

振り込め詐欺の犯人は、お子さんやお孫さんの振りをして、次のように連絡してきます。

「携帯電話の番号が変わった。」

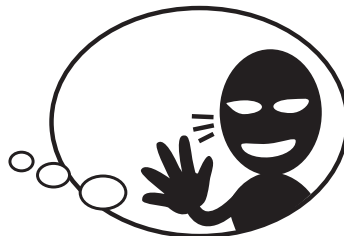
「風邪を引いて声が変わった。」

「会社のお金を使い込んだ。」

「交通事故などのトラブル解決のためにすぐにお金が必要。」

「携帯を持ってATMへ行ってもらいたい。」

「郵便や宅配便でお金を送ってもらいたい。」



このように言われた場合、次のことを確認してください。

- 1 お子さんやお孫さんの名前を名乗っても、必ず本人に確認してください。
- 2 警察官や銀行協会を名乗った場合は、警察署などの名称、住所、担当者の名前、連絡先などを聞いて、そのような職員がいるかどうか確認してください。

電話で確認する場合は、相手の言った電話番号ではなく、電話帳や番号案内（104）を利用するなど、必ず自分で調べて下さい。

警察官が事件や事故の示談の仲介をしたり、ATMの操作を依頼することはありません。



# 犬の散歩中の「ふん」は放置せず 必ず持ち帰りましょう！

犬の散歩中の「ふん」について、一部の飼い主の方がそのまま放置することが多く見られます。道路や民地上に放置された「ふん」は、通行人や近隣住民の方に著しい「不快感」を与え、まちの環境を悪化させる迷惑行為となっています。

犬の「ふん」の持ち帰りは、どなたでも簡単にできることです。面倒がらず飼い主のマナーとして実行していただくようお願いします。

## 【簡単にできる「ふん」のとり方とおしっこの処置】

- 1 犬の散歩のときは、紙（ティッシュペーパーなど）やビニール袋、水を入れたペットボトル等を用意し持参する。
- 2 犬が「ふん」をしたら、ビニール袋に手を入れて「ふん」をつかむ。（「ふん」がゆるい時は、紙でおおいビニール袋でつかむ）
- 3 「ふん」をつかんだビニール袋を反転し、袋をとじる。
- 4 家へ持ち帰る。（バッグやレジ袋があると便利）
- 5 尿（おしっこ）をしたら、その場所に持ち寄ったペットボトルの水をかける。

※持ち帰った「ふん」は、ビニール袋に入れて可燃ごみ収集日に、他の可燃ごみと一緒にお願いします。

